

目次

研究紀要 千葉大学教育学部

平成31年

第67巻

I. 教育科学系

- E.H.Eriksonのアイデンティティ理論と教育(3)……………宮下 一博 1
- Moodleを活用した授業時間外学修の支援……………鳥光 一男 7
—中学校社会科・高等学校地理歴史科の授業構想能力の育成
をめざして—
- 大学生のキャリア教育における自己探索と現実吟味を高める
試み……………樽木 靖夫 17
- 中国小学校における絵本を教材とした教育実践の動向……………中山 節子・夏 鵬翔 25
—生命教育における新たな試み—
- 『適正支援』という視点に基づいたかかわり……………磯邊 聡 33
—子どもの「環境と折り合う力」を育む支援のあり方をめぐっ
て—
- UBC新渡戸記念庭園での台湾大学院生向け博物館教育プログ
ラムの開発と試行……………山下 修一・David Anderson 41
- 技術・家庭科(技術分野)における社会に開かれた教育実践
についての研究……………桐島 俊・板倉 嘉哉・田中 俊輔・内原 洋介 51
—生徒の問いから検討する失敗体験の意味—
- 附属中学校教育実習と教育学部授業の連携による道徳教育指
導の試み……………藤川 大祐 61
—「1週+3週」往還型教育実習プログラムを活かして—
- 教育相談コーディネーターの機能と役割……………笠井 孝久 67
- 馬介在学习における学びのプロセス……………冨田 久枝・土田 俊弥 75
—小学校5年生女子の学びの記録に着目して—
- 幼児同士のからかいにおける受け手の心情……………冨田 久枝・入江 一葉 81
—反応の特徴に着目して—
- インクルーシブ保育に対する保育者の意識……………冨田 久枝・根本 咲那 89
—保育者効力感・人権意識に着目して—
- 学校教育の各現場で求められる特別支援教育の今日的な課題……………石田 祥代・北島 善夫・宮寺 千恵・真鍋 健 97
—その1—
- 学校教育と就業システムから進路指導を考える……………鈴木 隆司 105
—映画「男はつらいよ」に描かれた場面から—
- 5歳児の文字の読み特徴と物語理解の関連……………小原 啓樹・松嵩 洋子 115
- 生活科における「探検活動」の単元構成……………新谷 祐貴・鈴木 隆司 123
—子どもの日常と探検での学びを繋げる活動を通して—
- 国際教育の指導者としての資質の変化に関する研究……………植木 節子 133
- 表象としてのスポーツ……………杉山 英人 141
- 日本人児童向け英語読字障害のスクリーニング開発……………金 育美・杉田 克生 153
- 小学生期における家族との夕食時の会話……………岩田 美保 157
: 夕食時の家族メンバーの様態と話題に着目して
- ルールの相違によるバレーボールの特徴……………西野 明 163
—6人制と9人制との比較—
- 特別な配慮を要する子を含めた葛藤解決方略に関する検討……………広瀬 由紀・岩田 美保 167
—保育記録の分析を通して—
- 宿泊を伴う体育実技の活動内容の違いが学生の自然体験活動
指導に関する意識に与える影響……………下永田修二・歌川 好夫・七澤 朱音・西野 明 173
杉山 英人・小宮山伴与志・佐藤 道雄・坂本 拓弥

●千葉大学が文部科学省大学教育再生加速プログラム（AP）タイプⅢ（高大接続）の中で進める平成29年度高大接続プログラムの成果の解析	村井恵美子・野村 純・工藤 一浩・飯塚 正明 伊藤 葉子・加藤 徹也・小宮山伴与志・白川 健 杉田 克生・高木 啓・辻 耕治・林 英子 藤田 剛志・ベヴェアリー・ホーン・山下 修一 大和 政秀・米田 千恵	179
●文部科学省大学教育改革加速プログラムタイプⅢ（高大接続）に基づく千葉大学の教育改革	野村 純・工藤 一浩・飯塚 正明・加藤 徹也 山野 芳昭	185
●接地性のないテラス型園庭という環境が子どもの遊びに及ぼす影響	細川かおり・幸喜 健・岡野 雅子・早川 悦子 堂山 亜紀	191
●データ駆動型学習（DDL）を活用した小学校での文法学習のあり方	物井 尚子・西垣知佳子・折原 俊一・石井 雄隆	199
●廃棄の過程に焦点をあてた家庭科の消費・環境学習	シェイファー実緒・久保 桂子・中山 節子	207
●日本の小学校における片づけの取り組み	古重 奈央	213
—海外帰国児童へのインタビューによる諸外国との比較から—		
●日本の小学校家庭科における片づけの学習	古重 奈央	219
—韓国・台湾・タイ・日本の教科書比較から—		
●18歳選挙権時代の主権者教育	竹内 裕一・小関悠一郎・松井 昂・大山 輝留 若林 允文・宮本 一輝・一倉 綾世・青木 康悦 及川 洋平	229
—「民主的な選挙」をめぐる社会科授業の開発—		
●台湾師範大学と千葉大学教育学部の学生交流プログラム	ホーン・ベバリー・伊藤 葉子・市川 秀之	237
●帰国子女を中心とする児童・生徒の語彙力に関する基礎的調査	安部 朋世・藤川 大祐・高木 啓・小山 義徳 湊 康志・石井 桃子・蜂巢 桂	245
●理科の学びと社会とのつながりを実感させる授業づくりとその評価	石井知愛子・藤田 剛志	251
—小学校5年生の「植物の花のつくりと実や種子」の実践を通して—		
●教育課程企画特別部会に関する研究	天笠 茂	259
—平成29年告示学習指導要領を中心に—		
●J-POSTLを用いた評価に関する調査	染谷 藤重・本田 勝久	267
—小学校現職教員と教員養成大学の学生の意識の差に注目して—		
●ウィーン海外教育実習プログラム	本田 勝久・青山 拓実・木田 祐資・田所 貴大	277
—異文化交流を通じた高度教育実践—		
●古典和歌を詠もう	鈴木 宏子	428
—高大連携授業における実践とその分析—		
●明治時代初期の児童向け読み物におけるジャンヌ・ダルクの表象	渡辺貴規子	422
—『西洋英傑伝』を中心に—		

Ⅱ. 人文・社会科学系

●幼児における他者の感情推測のための表情と身体的手がかりの利用	中道 圭人	285
●「東京に原発を！」の社会的意味	井上 孝夫	293
●ギリシア世界における権力者崇拜(1)	澤田 典子	303
—ブラシダス, リュサンドロス, フィリポス2世—		
●ポリヴェーガル理論からみた精神療法について	花澤 寿	329
●大学生の地域認識	梅田 克樹	339
—「お国自慢」に着目して—		
●大学の英語多読授業における指導効果	西垣知佳子・奥田健太郎	343
—7例の指導実践から—		
●家庭における読書と「教養形成」	佐藤 宗子	410
—一九六〇年代偕成社・ポプラ社の少女少女向近代文学叢書を中心に—		

Ⅲ. 自然科学系

- ジーンバンクのラッカセイコレクションの農業形質の特性評価……………辻 耕治・吉原 辰海・北澤 望 353
- オオヒラタシデムシ成虫における餌が体重増加に与える影響：ミミズ食仮説の検証……………綿引 洋平・笹川 幸治 359
- ワイヤレス電力伝送の理解を目的とした電磁誘導教材の開発……………飯塚 正明・山口 淑恵 365
- 中学・高校の放射線教育における現状調査……………岩本 里美・杉田 克生・金 育美・加藤 徹也 369
—大学生を対象とした放射線リスク認知調査より— 杉田記代子・吉本 一紀

Ⅳ. 芸術系

- 音楽教育における感動体験の必要性……………竹内由紀子 379
- フィンランドにおける幼児教育の中での造形表現活動……………佐藤 真帆・小橋 暁子・榎 英子 385
—エスポー市の保育園視察報告—
- 幼小をつなぐ造形教育カリキュラムの研究Ⅱ……………小橋 暁子・佐藤 真帆・榎 英子 395
—実態調査の結果と保小の比較—